

関山街道・桜プロジェクトを展開しています。 仙台市協働まちづくり推進助成事業

- ☆関山街道沿線の桜植樹関連の活動(定義記念樹の森、仙台萬本桜プロジェクトや、作並温泉郷千年桜プロジェクトなど)をネットワークして宮城西部地区を春の彩る。桜の里にできればと思います。
- ☆4～5月 桜フォトコンテスト/さくらてくてくめぐり(4/14)を開催
- ☆9～11月 さくらシリーズ講座4回や、地域の子供たちにも参加いただいで桜樹木調査(10/26)を実施しています。
- ☆11月17・18日には陸前高田市で津波到達点にサクラの植樹を展開する桜ライン311の方との交流会や9月22日に部分開園しました高田松原津波復興祈念公園(東日本大震災津波伝承館)の視察を予定しています。

■6/29(土) 桜・フォトコンテスト審査会

最優秀賞



作品名：桜街道
撮影者：瀧原晃様

【講評】
作並街道の段丘が山あいの環境に春の訪れを伝える。満開のソメイヨシノ桜が奥まで続いて未来へと仙台とやまがたへの往来を二台の車が表現しているよ



■審査委員等(左から)
平川新会長/阿部スタッフ/穴戸清幸審査委員長/高階道子
真剣な審査の様子、86作品の応募の中から、最優秀賞、優秀賞2点、佳作3点選びました。



作品名：鎌倉山と仙山線
撮影者：井口 まり氏

作品名：春の作並街道
撮影者：庄子 源六氏

作品名：河原町の山桜
撮影者：中西 浩氏
シガシガラ
春の風

作品名：春の作並街道
撮影者：庄子 源六氏

■9月7日～さくらシリーズ(4回)講座・開催中

➤ 講座① テーマ 桜を愛でる

■講師：高階道子氏
■日時：2019年9月7日(土)
10:00～11:30
■会場：広瀬市民センター
■講座内容
・桜の1年 夏から秋のごと
・めざせ桜博士 葉っぱと道ばう
1枚の葉から分かること



■感想等
●桜の1年やこの時期(夏→秋)の活動がわかって良かった。
●葉で桜の種類を見分けるクイズが面白かったです。
●葉も色々な形、手ざわり等があつてなかなか面白かったです。/●参加者19名

■8/18(日)～9/28(土)

湯のまち 作並 観光交流館 Lasanta(ラサンタ)
「さくらフォトコンテスト」応募作品 写真展



■10/26(土) さくら植樹調査

津島祇園社のさくらの樹高、幹回り、葉張り等を愛子地域の子供たちと一緒に調査しました。/
●参加者：愛子小児童、先生1名、地元町内会等【12名】



◇関山街道フォーラム協議会とは◇

関山街道フォーラム協議会は、関山街道沿線で活動している市民活動団体・企業・行政等が、地域の自然、歴史、文化、風土等の豊かな自然を掘り起こし、活用しながら地域活性化を目指している団体です。

平成23年12月に実行委員会を発足し、平成24年5月に「関山街道フォーラム」を開催しました。その後「土の道部会」を立ち上げマップ作成や探訪会等の活動。また、関山街道と並行して走る仙山線に焦点をあてた事業開催のため「鉄の道部会」を立ち上げ仙山線の選奨土木遺産認定(H26年)に取り組みました。平成24年12月8日に「関山街道フォーラム協議会」として名称を改め、地域の魅力を発信していくことを目標に活動を継続しています。



オブザーバー

- ・仙台河川国道事務所 仙山西国道維持出張所
- ・宮城県震災復興・企画部 震災復興政策課
- ・山形県村山総合支庁 総務企画部 総務課 連携支援室長
- ・仙台市河川課 広瀬川創生室
- ・JR東日本 仙山線愛子駅

■顧問■ 敬称略

宮城学院女子大学
現代ビジネス学部教授 宮原育子
東北福祉大学教授 星山幸男
(元)東北大学大学院 工学研究科准教授 後藤光竜

■参加団体■

作並温泉旅館組合
みやぎ建設総合センター
八幡地区まちづくり協議会
広瀬川市民会議
仙山西国VSP連絡協議会
定義観光協会
ニッカウキスキー(株)仙台工場
愛子の郷交流会
大倉ふるさとセンター
宮城地区郷土史探訪会
ひろせの底力
仙台・作並回文の里づくり
実行委員会

土木学会東北支部
みやぎ街道交流会
みちのく鉄道応援団
仙台市宮城総合支所
仙台市広瀬市民センター

よろしかったら、スタッフ等として一緒に活動してみませんか！

●団体会費5,000円●個人会費2,000円●賛助会員1,000円

発行：関山街道フォーラム協議会

(会長：平川 新 宮城学院女子大学学長)

■問い合わせ先：事務局(横山)まで
090-7939-1855 (18:00以降でお願いします)

HP: <http://sekiyamaforum.web.fc2.com/>

2019/11/2発行
ニュースレター vol.13

関山街道フォーラム協議会

リレー巻頭言

ウイスキーを育む
関山街道エリアの森林環境保全

ニッカウキスキー(株) 仙台

工場長 牧野弘明



ニッカウキスキーの宮城峡蒸溜所は、関山街道沿いの作並、広瀬川と新川の合流地点に立地しています。52年前、第2のモルトウイスキー蒸溜所の建設候補地を探して、東北地方の各地を巡っていましたが、どの場所も一長一短があり、必要条件を満たしてくれる土地がなかなかありませんでした。当時30数箇所を巡ったという記録が残っています。そのような状況で最終的にたどり着いた土地が、関山街道沿いの作並の地でした。取水している新川は、軟水で良質の水であり、原酒づくりに適した水の供給源であるだけでなく、この土地は広瀬川、新川の合流で、霧や霏が出やすい湿潤な環境にありました。これはウイスキーづくりにおいては貯蔵に適した場所になっています。樽を通じて周囲の影響を受けながら進む熟成は「いいウイスキーは自然がつくる」と語りづつけられています。自然の恵みが不可欠であるという創業者の信念からも、これらの自然環境を守っていくことが大切で、私たちは広瀬川および新川流域の環境保全活動に取り組んできています。

その活動の一例として新川流域では、宮城県と「わたしたちの森づくり事業の実施」で、平成28年から協定を結び、水源地の継続的な環境保全のための活動を実施しています。具体的には、蒸溜所より上流域にある奥新川地区の森林の「遊歩道の整備」や「森林の下草刈り」などを実施しています。この活動は、環境づくりを行うとともに、森林体験を通じて、森林保全及び自然保護の啓発に貢献することを主な目的としています。現在、森林は整備継続中ですが、この活動を通じて、社員ボランティアやその家族などと、森林レクリエーションなどができるといいと考えています。将来を担う地元の子供たちにも、自然環境の大切さや森林のある自然を愛する気持ちを伝えていきたいと願っています。



子供でも登れるようにならなかに遊歩道のルートを決めます。



整地を踏み固めて行きます。この線り返して山の尾根を目指しています。

『ぶらっとCafé・寄り道』

共通

体験やお話にカフェタイムで、関山街道の魅力 人・場所・文化を伝えています。

■7/21(日) 第1弾 ～ゆかたで定義まいい～

着物着付け講師の廣田さんやお仲間の皆さんに浴衣を着せていただき、プロカメラマンの阿部さんによる、ゆかた姿の撮影会、門前喫茶 Norah



さんでのランチとおしゃべり、定義観光協会の早坂光子氏(通称みっちゃん)のガイドでの楽しい定義穴場観光。あいにくの小雨模様でしたが、素敵なゆかた姿で、楽しながら闊歩できました。
●参加者19名
●会場:定義五重塔前の茶室(洗心亭翠光庵)

■9/22(日) 第2弾 ～折り紙を楽しむ～



●講師:海野啓明氏(仙台高等専門学校名誉教授)
●折り紙を折るきっかけや楽しみ方を、お聞きました。
3作品を折る予定でしたが、思いのほか手間取り、雪の結晶の中に鶴だけになってしまいました。
手作り菓子にハーブティも最高でした。
●参加者19名
●会場:広瀬市民センター



■7/15(月・日)関山街道作並地区を巡る探訪会 土の道部会

～「関山街道開鑿殉難之地」の碑での慰霊の集いと隠れ滝探訪～



坂下御番所跡で参加者記念撮



明治初期、宮城、山形両県を結ぶ関山街道(国道48号)のトンネル(関山隧道(ずいどう))工事で起きた爆発事故の犠牲者を追悼



▲作並大滝 ▼隠れ滝

- コース
・坂下御番所跡で慰霊の集い、熊沢林道(作並大滝、隠れ滝)、湯神神社一ツ岩/●参加者19名
- 感想等
・滝に感激すばらしかった/昔、作並温泉の絵葉書に浴衣姿の女性が作並大滝前で撮影された写真を販売/3か所を回るが、歩きも少なく、コースや時間も適当/食事つき、温泉入浴もある企画でも良い

■5/26(土)

共通

総会・関山街道フォーラム講演会

- 開催日:5月26日(日) 13:00～
- 参加者:25名
(交流会は都の湯にて/参加者14名)

フォーラム講演会

- 参加者 約70名
- 感想等
○「三島通庸が、全国に先駆けて完成した、関山街道、万世大路は日本の高速道路の原点」重要性を再認識
- 稲葉氏
街道に対する皆さんの熱い想いが伝わりました。
- 山口氏
私自身の思いのたけを思い切り話せて、久しぶりに、ああ道は楽しいと心底感じました。

講演会講師・パネリスト等のみなさま



基調講演:阿部公一氏
(万世大路研究 代表)



コーディネーター:稲葉雅子氏
(関 ゆいネット 代表取締役)



コメントーター:平川新会長
(宮城学院女子大学学長)



パネリスト:島津憲一氏
(羽州街道交流会 代表幹事)



パネリスト:山口裕子氏
(陸奥テックコンサルタント 関)



後藤光亀顧問
(野蒜塾 代表)



6/7(金)

鉄の道部会

WeLoveJR新緑みちのくローカル線の旅
(大回り乗車:新庄編)

平成29年に「仙山線全線開通80周年記念関連」として初めて実施したJR大回り乗車の旅、今年は6月(6/7、6/15)、と11月に(11/24)上町老人会や婦人会等、地元の方のリクエストにお応えして随時開催をしています。

- 実施日:6月7日(金)9:00 愛子駅前集合
- 参加者:45名(下町町内会(さわやか会)、JA婦人部の方)
- コース
・愛子駅～陸前千歳～新庄～鳴子～小牛田～仙台～陸前落合駅
- 感想等
・最初から遅れが発生し、乗り継ぎ大丈夫が心配だった/曇り空のため、より話に夢中に?/ 地元の人との会話も楽しかった/書道部女子高生、席を譲ってくれた/新庄駅は改札口を通行させてもらえた(弁当を購入目的、ホームでの飲食不可)



愛子駅前に集合



乗り継ぎのホームで、後藤顧問のお話



車内の会話もはずみず

今後の予定

事務局等にお問い合わせください!

- 11/10(日)さくらシリーズ講座③【会場】錦ヶ丘コミュニティセンター
●テーマ:街道について/矢戸清孝氏(写真家)
- 11/17(日)-18(月) 関山街道・さくらプロジェクト視察・交流会
～さくら植樹団体との交流と東日本大震災津波伝承館(いわて TSUNAMI メモリアル)を訪ねて～
- 11/30(土)さくらシリーズ講座④【会場】錦ヶ丘コミュニティセンター
●テーマ:地域の特色を生かした観光について/宮原育子氏(宮城学院女子大学現代ビジネス学部教授)
- 12/1(日)ぶらっとカフェ④『クリスマスにむけてのリース作り』
- 12/7(土) さくらシリーズ講座②【会場】錦ヶ丘コミュニティセンター
●テーマ:環境に対する桜の役割/田中秀穂氏(関ガーデンニ賀地 会長)
※まだ詳細確定していないイベントもあります。